

2024年度日本租税理論学会

研究大会・会員総会・理事会・日程早見表

学会事務局作成

2024年度学会は、10月19日（土）～20日（日）の2日間、ハイブリッド【対面+Zoomオンライン（遠隔）併用】方式で開催します。主な日程の早見表を用意しましたので、参考にしてください。

① 研究大会の開催

2024年10月19日（土） 10時30分～18時00分
（10時から開催校での受付／Zoom接続可能）

2024年10月20日（日） 10時30分～15時20分
（10時から開催校での受付／Zoom接続可能）

② 会員総会の開催

2024年10月19日（土） 17時30分～18時00分
（Zoom接続可能）

③ 理事会の開催

2024年10月19日（土） 12時15分～13時30分
2024年10月20日（日） 11時50分～13時00分
（Zoom接続可能）

④ スケジュール

(1) 第1日目 10月19日(土)

10時00分 : 受付開始
10時30分～10時35分 : 開会(理事長挨拶、開催校連絡事項)
10時35分～11時25分 : 一般報告①(報告35分・質疑15分)
11時25分～12時15分 : 一般報告②(報告35分・質疑15分)
12時15分～13時30分 : 昼食休憩／理事会(75分)
13時30分～14時20分 : 講演(50分)

- 14時20分～14時40分 : 質疑(20分)
- 14時40分～14時50分 : 休憩(10分)
- 14時50分～15時30分 : シンポジウム報告①(報告40分)
- 15時30分～16時10分 : シンポジウム報告②(報告40分)
- 16時10分～16時20分 : 休憩(10分)
- 16時20分～17時00分 : シンポジウム報告③(報告40分)
- 17時00分～17時10分 : 休憩(10分)
- 17時10分～17時40分 : 会員総会(30分)
- 18時00分～20時00分 : 懇親会(120分)

(2)第2日目 10月20日(日)

- 10時00分 : 受付開始
- 10時30分 : 開会
- 10時30分～11時10分 : シンポジウム報告④(報告40分)
- 11時10分～11時20分 : 休憩(10分)
- 11時20分～12時00分 : シンポジウム報告⑤(報告40分)
- 12時00分～13時00分 : 昼食休憩/理事会/質問票回収(60分)
- 13時00分～14時30分 : シンポジウム報告①②③質疑討論(90分)
- 14時30分～14時40分 : 休憩(10分)
- 14時40分～15時40分 : シンポジウム報告④⑤質疑討論(60分)
- 15時40分～15時50分 : 閉会

⑤ 報告者およびタイトル一覧

- 一般報告① 糸田孝一 「法人税法における『公正処理基準』の再検討～会社法と金融商品取引法等との比較において～」(仮題)
- 一般報告② 長澤昇平 「消費税非課税取引におけるソフトローによる適用・解釈とその限界-助産に係る資産の譲渡等を中心に」
- 講演 石村耕治 「EU 付加価値税における事業者の仕入税額控除権の分析」
EU の租税法律主義の “見える化” も射程に
- シンポ報告① 篠原正博 「ニュージーランドの GST-現状と課題」
- シンポ報告② 篠田 剛 「カナダの GST/HST におけるインボイス制度の分析」
- シンポ報告③ 阿部徳幸 「韓国の付加価値税とインボイス制度の現状と課題」
- シンポ報告④ 岡田俊明 「適格請求書等保存方式の導入の現状と問題点」
- シンポ報告⑤ 望月 爾「電子インボイス・デジタルインボイスの国際的動向」(仮題)